

社協だより サポートなよろ

Vol.32 / 平成30年 7月

Contents (目次)

- p1. ひまわりらんど利用者（表紙）
- p2. シリーズ「まちのホット情報」
- p3. 第25回福祉標語
平成29年度事業報告
- p4. 平成29年度決算報告
- p5. サポートなよろ手話講座
赤い羽根共同募金
「なよろうピンバッヂ」のお知らせ
ヘルパー募集
愛情銀行からのお礼
- p6. 「ガチバラ!」のご案内



ひまわりらんど利用者の皆さん (2018.5.24)

第25回福祉標語最優秀賞

さしだす手 その手は勇気と 希望の手

風連中学校 1年 木戸口 美乃 さん

発行 社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会

〒096-0011

北海道名寄市西1条南12丁目

名寄市総合福祉センター内

TEL : 01654-3-9862 / FAX : 01654-3-9949

ホームページ <http://www.nayoro-shakyo.jp>

E-mail info@nayoro-shakyo.jp

facebook <http://www.facebook.com/nayoroshakyo>

[風連支所]

〒098-0507

名寄市風連町西町196-1

名寄市役所風連庁舎内

TEL・FAX : 01655-3-3777

お急ぎの場合や夜間・休日等は
「01654-3-9862」におかけ下さい。
FAXは24時間送信可能です。

名寄市社協ホームページ
[PC&携帯でご覧いただけます]
<http://www.nayoro-shakyo.jp>



シリーズ まちのホット情報

No.2

ひまわりらんど

名寄市地域子育て支援センター
西2条南9丁目16番地1（旧なよろ親林館）

平成30年度の社協だより「サポートなよろ」（全6回発行）では、「シリーズ『まちのホット情報』」として、私達の生活を支えている「まちの福祉情報」を毎号お届けしています。

質問 「ひまわりらんど」はどういった場所ですか？



ひまわりらんど職員の皆さん

就学前のお子さんと保護者を対象に、遊びの提供や育児相談など、様々な子育て支援を行っており、毎日約70名の利用が

あります。

また、子育てコンシェルジュによる幼稚園・保育所に関する相談を受けています。

第2弾の今回は、名寄市地域子育て支援センター「ひまわりらんど」です。

いつも「ひまわりらんど」を利用されている方や職員の方に、利用方法や利用して良かったことなどを伺いました。

質問 イベントなどは行っていますか？

人形劇や育児講座、季節の製作など様々な親子講座を開催しています。

また、年8回の「日進あてかけバストアーニー」では、地域の方と運動会・収穫祭など行っており、たくさんの親子が参加しています。



（バストアーニーの様子）

質問 どういったときに利用していますか？



竹田 智子さん・多喜ちゃん
(ひまわりらんど利用者)

仕事が休みで子どもが「行きたい」と言った時や、家で遊ぶ日が続いたときに利用しています。

職員の皆さん方が相手をしてくれるのて子どもも満足に遊べ、親ものんびりと過ごすことができています。



下山 麻未さん・冬真くん
(ひまわりらんど利用者)

家では息子と2人のことが多いので、家で息子が退屈しているときなどに利用しています。

1年半くらい前から、月に1回は利用しています。

質問 利用することで子育てに変化はありましたか？

竹田 智子さん・多喜ちゃん

家にはないおもちゃや絵本があり、子どもが家ではできない経験をすることでの、子どもの成長につながっています。

また、他の親子と交流をすることでの、子育ての情報交換などができます。



（絵本の無料貸し出しも行っています）

質問 利用することでお子さんの変化はありましたか？

下山 麻未さん・冬真くん

職員の皆さんや他の親子と交流することで、息子が他人を喜ばせるなどをするなど、家では気づけない変化に気づくことができています。



（ひまわりらんどの様子）

質問 「ひまわりらんど」を利用したことがない方へメッセージをお願いします

職員のみなさん

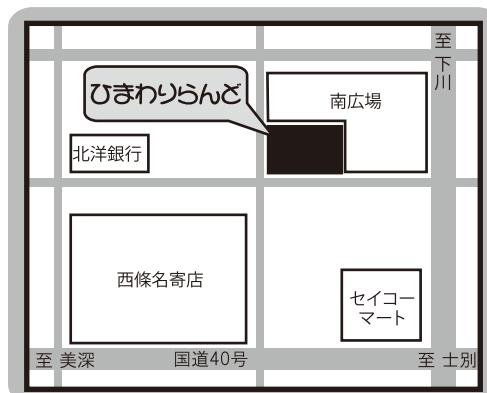
たくさんのおもちゃや絵本があり、夏は水遊びなどもできます。

1歳の誕生日までのあ子さんと過ごせるベビールームもあり、お誕生日カードのプレゼントなどもしています。

育児の場としてお気軽にご利用下さい！

下山 麻未さん・冬真くん

初めは勇気がなくてなかなか来られなかっただけれど、一度利用してみるとすぐに友達もでき、職員の皆さんも良く対応してくれるのと、ぜひ一度来てみてください！



第25回福祉標語入選作品決定！！

毎年ふれあい広場の開催に合わせて行っている「福祉標語」の募集に、市内13の中高校より906点の作品を応募いただきました。

6月14日に選考委員会を開催し、第25回福祉標語入選作品が決定しました。

なお、入選された皆さんには、7月1日開催の「ふれあい広場2018なよろ」で表彰式を行い、最優秀賞については社協だよりの表紙に毎号掲載させていただきます。

第25回福祉標語入選作品

【敬称略】

最優秀賞

さしだす手 その手は勇気と 希望の手

風連中学校 1年 木戸口 美乃

優秀賞

あいさつは	こころのとびら	ひらくかぎ	名寄小学校	6年	安田 翔
ふみだそう	勇気を出して	さあ一步	名寄東小学校	5年	清水 零
思いやり	目には見えない	やさしい心	名寄西小学校	5年	佐々木 真凜
さしのべて	あなたのやさしい	心の手	中名寄小学校	5年	樋山 春希
やってみよう	ふみ出す一歩目	湧く勇気	名寄高校	3年	山口 優人

佳作

助け合い	えがおあふれる	ふくしの輪	名寄南小学校	6年	小倉 陽菜
いつまでも	思いやりを	大切に	智恵文小学校	6年	島井 稲武
差別する	あなたの行動	許されない	風連中央小学校	6年	作山 凜
きずなはね	みんなの心を	さかす花	風連下多寄小学校	3年	新田 篤絆
あいさつは	笑顔を増やす	キーワード	名寄中学校	3年	足立 恋緒
君の手で	助ける人が	そばにいる	名寄東中学校	1年	阿部 桃希
だれとでも	暮らせる町を	この手から	智恵文中学校	1年	大石 ゆず

平成29年度名寄市社会福祉協議会 事業報告

昨今は、住民相互の支え合いによる「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりのあり方が検討されるなど、新たな福祉課題・生活課題に向き合い、ともに生きる豊かな地域福祉社会の構築に向け地域福祉施策は、近年めまぐるしく変化してきています。

平成29年度は、第4期地域福祉実践計画「つながり」（平成29年4月から平成34年3月）の初年度であり、町内会等の住民組織やボランティア・福祉施設の皆さんと協働し地域の様々な社会資源の力を集結してより良いまちづくりを推進するとともに、平成28年度に新規事業としてスタートした生活困窮者自立支援事業の任意事業である家計相談支援事業やファミリー・サポート・センター事業、分野・世代を超えた新たな住民活動の創出や、関係者の連携を生むことを目的とした多分野・多世代地域活動拠点・協議体事業の強化推進を図って参りました。

身近な地域のつながり、支え合いづくり

市民生活により身近な活動である町内会活動において、町内会ネットワーク事業を通じて、各町内会において地域の実情に応じた様々な活動が展開され、年齢や障がいなどに関わらず誰もが安心してくらすことのできる地域づくりを進めました。

また、町内会ネットワーク事業を始めとした様々な地域福祉活動を多様な関係機関との連携によって展開することで、幅広いネットワークを活かした地域活動へとつながりました。

世代・分野を超えた福祉のまちづくり

2年目となる多分野・多世代地域活動拠点「ここほっと」では、子どもから高齢者まで、また障がいのある方など日々多くの来場者があり、「ここほっと」の市民への定着が進むと共に、世代や障がいに関わらない市民の交流が広がりました。



(平成29年度第3回市民ボランティア講座)

同じく2年目となるファミリー・サポート・センター事業も活動の幅が広がり、子育て支援をとおした市民の交流や地域活動への参加が促進されました。

ボランティアセンター事業では、ボランティア講座を通じた活動の普及や市民の地域活動への参加促進を図り、更には学校における新たな福祉教育の展開を進めることで、子ども達の活躍から地域活動の活性化を図っていくことに繋がりました。

地域に根ざした福祉サービスの展開

住み慣れた地域で自立した生活を安心して送れるよう、指定居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所(なよろヘルパーセンターぬくもり)の機能強化に努めるとともに、「特定事業所加算」の取得を継続し、利用者から信頼の得られる質の高い介護サービスの提供、利用者確保に努めました。

地域福祉事業の更なる推進・強化 を担える社協組織の確立

理事会、評議員会及び部会において、定数改正に向けた道内社協の役員数等の説明や風連支所の来所状況等の報告から、現状及び諸課題等の把握に努めました。

適切な経営管理と財源基盤の強化・確立に向け、四半期ごとの内部監査及び年6回の外部監査により適当な経営管理を進めました。

また、事務局組織の強化及び役職員の資質向上として、多くの外部研修への積極的参加促進や、当法人独自の職員資質向上研修実施要綱を整備し、職員の研修機会を広く提供し地域福祉の中核を担うことのできる職員としての資質向上を図りました。



(子どもの心を育む講演・交流事業)